



平成27年1月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年9月12日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社エニグモ

コード番号 3665

URL <http://www.enigmo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役 最高経営責任者

(氏名) 須田 将啓

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 コーポレートオペレーション本部長

(氏名) 金田 洋一

TEL (03) 6894-3665

四半期報告書提出予定日 平成26年9月12日 配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年1月期第2四半期の業績 (平成26年2月1日～平成26年7月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年1月期第2四半期	1,103	36.9	568	62.7	569	62.1	351	65.2
26年1月期第2四半期	806	31.8	349	59.7	351	67.4	212	38.1

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年1月期第2四半期	16.86	15.82
26年1月期第2四半期	10.67	9.48

(注) 1. 当社は、平成25年8月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行いました。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

2. 当社は、平成26年8月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行いました。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年1月期第2四半期	3,296	2,283	69.3
26年1月期	2,966	1,893	63.8

(参考) 自己資本 27年1月期第2四半期 2,283百万円 26年1月期 1,893百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年1月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年1月期	—	0.00	—	—	—
27年1月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年1月期の業績予想 (平成26年2月1日～平成27年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,379	30.5	1,000	17.4	1,000	16.9	616	17.8	30.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
 (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	27年1月期2Q	21,300,000株	26年1月期	20,450,000株
② 期末自己株式数	27年1月期2Q	一株	26年1月期	一株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	27年1月期2Q	20,830,081株	26年1月期2Q	19,927,255株

(注) 1. 当社は、平成25年8月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。

前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額を算定しております。

2. 当社は、平成26年8月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。

前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

当社は、平成26年8月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。そのため、当事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり当期純利益を算定しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
2. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(持分法損益等)	8
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における国内ファッションEC市場は、スマートフォンやタブレット端末の普及拡大や、スマートフォン向けアプリのコンテンツの拡充を背景に、引き続き拡大基調で推移し、消費税増税前の駆け込み需要も期待された一方で、増税後における消費者マインドの冷え込みが懸念されました。

このような市場環境の下、当社は、前事業年度に引き続き、当社の基幹事業であるソーシャル・ショッピング・サイト「BUYMA(バイマ)」において、より多くの皆様にご利用いただけるショッピングサイトの提供を目指し、「BUYMA」の認知をさらに向上すべく、テレビや雑誌等の各メディアへの露出を積極的に行うとともに、日本では認知度の低い海外ファッションブランドにフォーカスした特集からBUYMA発のトレンドを国内へ発信するなど、会員数の増加及びアクティブ率の向上に向けた諸施策を積極的に展開いたしました。また、「BUYMA」自体のさらなるブラッシュアップの一環としてサイトの全面リニューアルをおこない、デザインやUIの改善に加え、色、柄、丈、素材やブランド直営店ギフトラッピングOK、日本未入荷、ブランドコラボなどの条件設定で検索をおこなうことのできる「こだわり検索」を導入し、利用者の多様性にお応えする機能の強化を進めてまいりました。さらに、バイヤーからパーソナルショッパーへ出品者の役割を進化させ、顧客一人一人に応じた対応をおこなう「接客」を戦略的に強化することで、顧客の購入数、リピート率の向上を図りました。

以上の結果、当第2四半期累計期間において、会員数は1,972,313人(前年同四半期比38.7%増)、商品取扱高は9,307,364千円(前年同四半期比31.3%増)と順調に拡大し、売上高は1,103,688千円(前年同四半期比36.9%増)、営業利益は568,834千円(前年同四半期比62.7%増)、経常利益は569,723千円となり(前年同四半期比62.1%増)、四半期純利益は351,115千円(前年同四半期比65.2%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産合計

当第2四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末に比べて330,035千円増加し、3,296,565千円となりました。この主な増加要因は、「BUYMA」における収入等により現金及び預金が193,417千円増加、投資有価証券が83,900千円増加したことによるものであります。

②負債合計

当第2四半期会計期間末における負債合計は、前事業年度末に比べて59,931千円減少し、1,012,816千円となりました。この主な減少要因は、未払法人税等が76,953千円減少したことによるものであります。

③純資産

当第2四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末に比べて389,967千円増加し、2,283,748千円となりました。これは新株予約権の行使により資本金及び資本準備金がそれぞれ18,350千円増加したこと、また四半期純利益の計上に伴い利益剰余金の額が351,115千円増加したことによるものであります。

④キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は前事業年度末より93,417千円増加し、2,112,445千円となりました。当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期累計期間において営業活動により得られた資金は242,389千円となりました。（前年同四半期累計期間は45,736千円の支出）

この主な増加要因は、税引前四半期純利益を569,723千円計上したこと、また、主な減少要因は、前渡金が62,806千円増加、法人税等の前期確定納付による支払額290,093千円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期累計期間において投資活動により使用した資金は184,233千円となりました。（前年同四半期累計期間は167,836千円の収入）

これは主に定期預金の払戻による収入500,000千円、定期預金の預入による支出600,000千円、投資有価証券の取得による支出80,290千円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期累計期間において財務活動により得られた資金は35,262千円となりました。（前年同四半期累計期間は50,192千円の収入）

これは新株予約権の行使に伴う株式の発行による収入36,700千円によるものであります。

2. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年1月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,519,028	2,712,445
売掛金	53,597	52,114
前渡金	-	62,806
前払費用	7,372	6,548
繰延税金資産	25,579	18,958
その他	153	41
流動資産合計	2,605,731	2,852,915
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	18,512	17,806
工具、器具及び備品(純額)	6,752	7,563
有形固定資産合計	25,265	25,369
無形固定資産		
ソフトウェア	5,964	4,812
その他	18	18
無形固定資産合計	5,983	4,831
投資その他の資産		
投資有価証券	181,615	265,515
関係会社株式	123,097	123,097
敷金及び保証金	24,835	24,835
投資その他の資産合計	329,548	413,448
固定資産合計	360,797	443,649
資産合計	2,966,529	3,296,565
負債の部		
流動負債		
未払金	33,310	35,841
未払費用	5,534	5,209
未払法人税等	294,130	217,177
未払消費税等	28,556	32,774
預り金	705,341	717,232
ポイント引当金	3,918	1,976
その他	-	544
流動負債合計	1,070,791	1,010,757
固定負債		
長期末払金	43	-
繰延税金負債	1,913	2,059
固定負債合計	1,956	2,059
負債合計	1,072,748	1,012,816

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年1月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年7月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	363,154	381,504
資本剰余金	372,725	391,075
利益剰余金	1,153,202	1,504,317
株主資本合計	1,889,081	2,276,896
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	4,440	6,592
評価・換算差額等合計	4,440	6,592
新株予約権	258	258
純資産合計	1,893,781	2,283,748
負債純資産合計	2,966,529	3,296,565

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成25年2月1日 至平成25年7月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成26年2月1日 至平成26年7月31日)
売上高	806,307	1,103,688
売上原価	165,480	195,225
売上総利益	640,826	908,462
販売費及び一般管理費	291,236	339,628
営業利益	349,590	568,834
営業外収益		
受取利息	958	858
為替差益	675	-
講演料、原稿料等収入	105	120
その他	139	20
営業外収益合計	1,879	999
営業外費用		
為替差損	-	110
営業外費用合計	-	110
経常利益	351,469	569,723
特別損失		
減損損失	3,947	-
本社移転費用	2,100	-
その他	8	-
特別損失合計	6,056	-
税引前四半期純利益	345,413	569,723
法人税、住民税及び事業税	136,682	213,298
法人税等調整額	△3,864	5,309
法人税等合計	132,817	218,608
四半期純利益	212,595	351,115

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期累計期間 (自平成25年2月1日 至平成25年7月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成26年2月1日 至平成26年7月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	345,413	569,723
減価償却費	4,572	4,991
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△1,928	△1,941
移転損失引当金増減額(△は減少)	2,100	-
受取利息及び受取配当金	△958	△858
為替差損益(△は益)	△1,159	1
減損損失	3,947	-
有形固定資産除却損	8	-
売上債権の増減額(△は増加)	6,358	1,482
前渡金の増減額(△は増加)	-	△62,806
未払金の増減額(△は減少)	6,379	3,925
預り金の増減額(△は減少)	△293,875	11,891
未払消費税等の増減額(△は減少)	△17,305	4,218
その他の流動資産の増減額(△は増加)	720	935
その他の流動負債の増減額(△は減少)	5,729	234
その他	△139	-
小計	59,863	531,797
利息及び配当金の受取額	958	858
法人税等の支払額	△106,558	△290,266
営業活動によるキャッシュ・フロー	△45,736	242,389
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△300,000	△600,000
定期預金の払戻による収入	600,000	500,000
有形固定資産の取得による支出	△1,623	△2,600
無形固定資産の取得による支出	-	△1,343
投資有価証券の取得による支出	△114,575	△80,290
敷金及び保証金の差入による支出	△16,011	-
敷金及び保証金の回収による収入	46	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	167,836	△184,233
財務活動によるキャッシュ・フロー		
割賦債務の返済による支出	△1,437	△1,437
株式の発行による収入	51,362	36,700
新株予約権の発行による収入	267	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	50,192	35,262
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,159	△1
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	173,451	93,417
現金及び現金同等物の期首残高	1,592,244	2,019,028
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,765,695	2,112,445

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第2四半期累計期間(自 平成25年2月1日 至 平成25年7月31日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第2四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

当第2四半期累計期間において、新株予約権の行使により資本金及び資本準備金がそれぞれ25,681千円増加しております。この結果、当第2四半期会計期間末において資本金が363,010千円、資本準備金が302,210千円となっております。

当第2四半期累計期間(自 平成26年2月1日 至 平成26年7月31日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第2四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

当第2四半期累計期間において、新株予約権の行使により資本金及び資本準備金がそれぞれ18,350千円増加しております。この結果、当第2四半期会計期間末において資本金が381,504千円、資本準備金が320,704千円となっております。

(持分法損益等)

	前事業年度 (平成26年1月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年7月31日)
関連会社に対する投資の金額	123,097千円	123,097千円
持分法を適用した場合の投資の金額	96,542千円	75,184千円
	前第2四半期累計期間 (自 平成25年2月1日 至 平成25年7月31日)	当第2四半期累計期間 (自 平成26年2月1日 至 平成26年7月31日)
持分法を適用した場合の投資損失(△)の金額	△19,030千円	△17,803千円

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期累計期間(自 平成25年2月1日 至 平成25年7月31日)

当社の事業は、ソーシャルコマース事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第2四半期累計期間(自 平成26年2月1日 至 平成26年7月31日)

当社の事業は、ソーシャルコマース事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

(株式分割)

平成26年6月30日開催の取締役会決議に基づき、平成26年8月1日付をもって、株式の分割を行っております。

1. 分割の目的

当社株式の投資単位当たりの金額を引き下げることにより、より一層の投資家層の拡大と当社株式の流動性の向上を目的としております。

2. 分割の方法

平成26年7月31日(木曜日)を基準日として、同日最終の株主名簿に記載又は記録された株主の所有する普通株式1株につき5株の割合をもって分割いたします。

3. 分割により増加する株式数

① 株式分割前の発行済株式総数	4,260,000株
② 今回の分割により増加する株式数	17,040,000株
③ 株式分割後の発行済株式総数	21,300,000株
④ 株式分割後の発行可能株式総数	59,800,000株

4. 分割の日程

基準日公告日	平成26年7月16日(水曜日)
分割基準日	平成26年7月31日(木曜日)
効力発生日	平成26年8月1日(金曜日)

5. 新株予約権行使価額の調整

本株式分割に伴い、効力発生日と同時に新株予約権の目的となる1株当たりの行使価額を以下のとおり調整いたしました。

	調整前	調整後
	行使価額	行使価額
第7回新株予約権	190円	38円
第8回新株予約権	4,100円	820円